

平成30年11月23日

地域密着型サービス運営推進会議報告書兼議事要旨

厚生労働省令第34号（平成18年3月14日）第108条の規定に基づき、平成30年11月19日に運営推進会議を開催したので、その記録を作成し、これを公表します。

千葉県長生郡白子町幸治3079番地3

設置主体) 株式会社 相生

代表者) 代表取締役 萩原 将之

事業所及び事業主体の概要

【事業所】 ゆうなぎ九十九里

(認知症対応型共同生活介護 通称：グループホーム)

(介護保険事業所番号) 1275900213

(所在地) 〒283-0102 千葉県山武郡九十九里町小関2316番地1

電話0475(70)7333 FAX0475(70)7335

(開設年月日及び共同生活住戸と利用定員)

平成17年10月 1日開設、利用定員9人(一番館)

平成23年 4月 1日開設、利用定員9人(二番館)

【事業主体】

〒299-4216 千葉県長生郡白子町幸治3079番地3

(商号) 株式会社 相生 (かぶしきがいしゃそうせい)

(代表者) 代表取締役 萩原 将之

電話0475(36)5711 FAX0475(36)5712

運営推進会議の概要

日 時：平成30年11月19日 13時30分から14時35分

会 場：当ホーム二番館のリビング

出席者：運営推進会議の構成

当ホーム

- ・ 設置主体) 株式会社相生 代表者) 代表取締役 萩原 将之

委員

- ・ 地 域 住 民 2名 (近隣の住民)
- ・ ちどりの会 (ボランティア団体) 2名
- ・ 当町地域包括支援センター 1名

(議題)

1. 入居者情報
2. ゆうなぎかわら版の内容について
3. 入居者等について

(議事要旨)

前回の運営推進会議（9月18日）から今日までの施設や入居者の様子について、説明を行う。また、『ゆうなぎかわら版10月号、11月号』の解説を行う。

1. 入居者情報 本日現在

一番館：男性3名 女性6名 小計9名
二番館：男性6名 女性3名 小計9名
計18名・うち九十九里町内の入居者は13名

これまで資料を示して説明しているところ、分かりにくかったと思われるので、資料に補充の説明書きを加えた。当町を保険者とする入居者（男6女7）のほか、茂原市（男1）、大網白里市（男2女1）、長生郡白子町（女1）である。当町外の市町を保険者とする入居者については、保険者間で協議し、当ホームに入居となっている。年齢、性別ごとの入居者の分布などについては資料（議事録には添付省略、委員には交付）のとおり。

2. ゆうなぎかわら版の内容について

10月号と11月号について説明する。季節は秋ということで、芋煮会とともに催した演芸会の光景、二番館居住の入居者についてその誕生会の光景であるが、当該入居者の家族とその友人が、合唱や独唱等を披露した光景である。

3. 入居者等について

【日帰り帰郷事業】

萩原）長年居住していて、近隣に近親者等がおらず、面会が年に1、2度しかない入居者がいる。具体的に言うと郷里は沖縄本島。近親者と言って差し支えないかどうかは不明であるが、近親者は、沖縄にこれまでに数度しか会ったことのない甥姪しかいない。ここ数年の強い希望としては、沖縄本島の郷里に帰

り、そこで余生を送りたいというものだ。それでは、下見を兼ねて、日帰りの強行軍ではあるが、実現しようと、12月中にも実施できるよう計画している事業がある。

委員) 認知症で単身での生活は可能なのか。

萩原) 介護保険制度を用いれば可能となる者もあろうが、本件当該入居者については困難であろうことが予想されうる。

委員) どのような認知症であるか。

萩原) 脳血管疾患や脳出血等を由来とし、高次脳機能障害があり、その延長にある認知症との診断がある。右側に麻痺があるが、ひとりで歩くことが可能。それ以外には、何でも自分でできていた。記憶力、記銘力は保たれていたが、感情の抑揚を制御することが困難。最近では、記憶力のうち、短期、長期ともにおぼつかないことがあり、そのことが日々の生活や、健康の維持の妨げになりつつあるようなエピソードが散見される。

委員) 費用等についてはどうするのか。

萩原) 下世話な話で恐縮であるが、当社の購買業務の一部において、その支払い手段の一として法人用クレジットカードがある。そのポイントが航空会社のマイレージに交換が可能で、それによって当該入居者、同行する職員の旅費を賄おうと考えている。

委員) 目的や効果は何か。

萩原) 当該入居者については、既に述べたように近隣に近親者もない。その他縁故者の面会もない。人間には目的や目標、希望が欠かせない。沖縄に日帰りで帰郷できること、しかもその帰郷がその後の沖縄に帰ることの下見を兼ねているということとなれば、目的、目標、希望を有することができるのではないか。現に、日々の生活に張りが見られ、意欲的な取り組みをなす姿勢が見て取れる。

委員) 次回当運営推進会議において、この事業の報告が待たれる。

【九十九里町健康祭りに当ホームの職員が参加】

委員) 当町地域包括支援センター九十九里園主催、3日に開催したこの祭りに、当ホームの職員、当運営推進会議の司会進行をする内山貴司がボランティ

アとして運営参加した。大変その後の認知症キャラバンメイトの受講参加申し込みも受けた。大変助かった。

委員) ちどりの会の会員諸氏も参加した。参加した町民も、運営に参加した各位にあっても、有意義であったと思う。

最後に次回の運営推進会議の開催日を平成31年1月21日の13時30分からと決し、散会した。

以上

本件のお問合せ先

グループホーム ゆうなぎ九十九里

事業主体) 株式会社 相生

代表者) 代表取締役 萩原 将之

電話 0475-36-5711